

第1ブロック
母親委員会だより



スマイルおかあさん

～いつも笑顔を忘れずに～

こんにちは！第1ブロック母親委員です。

新年を迎えインフルエンザが大流行となりましたが、みなさん元気でお過ごしですか？
今回で「スマイルお母さん」最終号となります。今年度最後の活動を紹介します♡

平成27年1月20日駒形小学校クラブハウスにて「家庭学習についての意見交換会及び一年間の反省会」が行われました。

平成26年9月6日静岡市立高校にて行われたライオンズ後援母親委員会全体研修会、黒澤俊二先生(常葉大学大学院教授)による講演「家庭学習の質の向上」～これからを生き抜く子どもたちが必要な力を学校とともに育てよう～について意見交換会をいたしました。

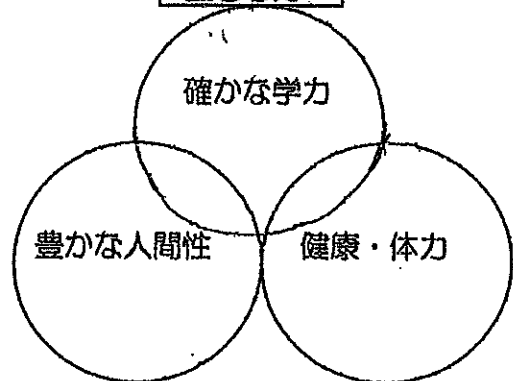
講演の内容

国の方針は？

学校教育法（第30条）

基礎的な知識及び技術を習得させるとともにこれらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力・その他の能力を育み、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない。

生きる力



教育現場は？

児童の発達を考慮して、児童の言語活動を充実するとともに、家庭との連携を図りながら、児童の学習が確立するよう配慮しなければならない。（小学校学習指導要領総則）

では、家庭ではどうしたら良いか？

はいはい ⇨ 立ち上がり ⇨ 歩き出す その時の気持ちを思い出してみてください！
時間を気にせず何かヒントを与えて、温かく見守り、できたらたくさん褒めてあげませんでしたか？それが家庭教育の原点です！！

し仕掛：子どもの主体的行為を仕掛ける。…子どもの自らの動きを待つ。

ず随行：子どもの主体的行為を見守る、観守る。…子どもの自らの動きを支える。

お温情：子どもの主体的行為を応援する。…子どもの自らの動きを修正する。

か感想：子どもの主体的行為を評価する。…子どもの自らの動きを収集解釈調整する。

✧意見交換会まとめ✧

目まぐるしく変化していく時代の流れにより、教育現場も大きく変わっているのだと感じました。学校で行われている子ども一人一人の意見を尊重し、すぐ答えを出すのではなくみんなで考え、判断力、表現力を育てる教育を家庭でも取り入れるべきだと思いました。

学年が上がるにつれ勉強は難しくなりますが、先生の話をしっかり聞き、帰宅後は復習をすれば学力は上がるということ、「勉強しなさい！」と言われてやる気が起こる子はいないということなど改めて納得しました。はいはいから立ち上がり歩き出す我が子を、親はおもちゃなどを少し離れたところに置き、温かく見守りながら応援し、できたら無条件で褒める、それが子育ての基本理念だと聞き、今の自分を反省しました。

今後は今まで以上に学校との連携を図り、温かい目で子どもたちを見守り、達成できたことは認め、次のステップに上がる準備を共にしていこうと思います。

✧1年間の感想✧

ブロック長より♡

今年度第1ブロックは、子どものためにまずは自分が元気になろう！笑顔でいよう！と「Let's美ママ！Healthy heart♡」のテーマで1年間活動してきました。どの活動も全て自分を笑顔にしてくれ、狭い世間が広がり、大変な事より楽しい事の方が多い1年でした。

母親委員会は、全員でテーマと活動内容を考えるので、毎年多種多様な活動ができ、また他校の、子どもの年齢も違う母親委員の方々にお会いできるので、母親委員の活動だけではなく、様々な情報交換ができる場でもあります。もっと多くの方に母親委員会に興味をもって頂きたいし、是非経験して頂きたいと思っています。

1年間一緒に活動して下さった母親委員のみなさん、また「スマイルおかあさん」を読んで下さったみなさん、心よりお礼を申し上げます。

ありがとうございました。

第1ブロック母親委員より♡

✧1年間本当に楽しく活動できて良かったです。✧母親が元気であることが子どもに良い影響を与えると分かりました。✧明るく元気なお母さんたちと活動できてパワーをもらいました。✧年齢の違う子どもをもつお母さんと話せ参考になりました。✧母親委員の活動の楽しさを伝えていきたいです。✧敷居の高い堅い委員会だと思っていましたが全く違い楽しく学ぶことができました。✧母親委員の仕事はいつもの生活から離れ、新しい発見ができ元気になれると感じました。✧講演会も講習会も自分にプラスになることがあり勉強になりました。✧健康や美容に関して色々知ることができ楽しかったです。✧健康の大切さを知る1年でした。✧新しい事を発見し学び、他校のお母さんと交流でき良かったです。